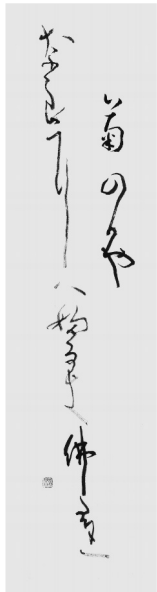


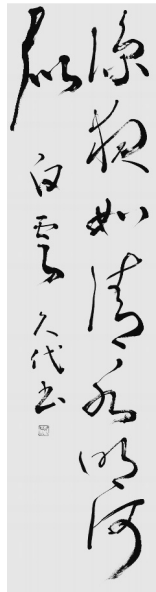
渡邊 里彩(光筆)



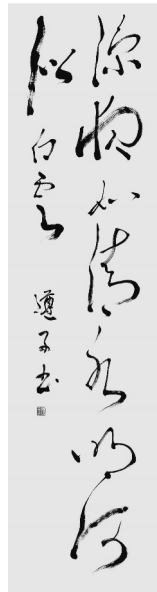
吉村 翠保(三星)



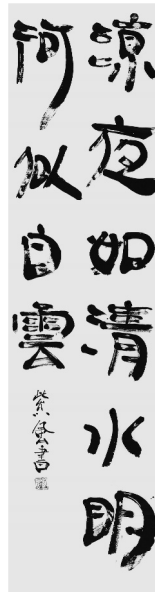
渡辺 玉祥(高島)



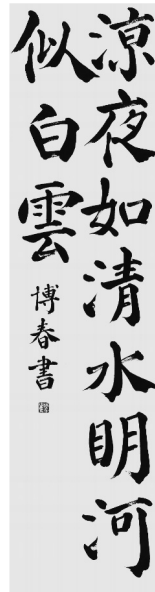
津島 久代(福山)



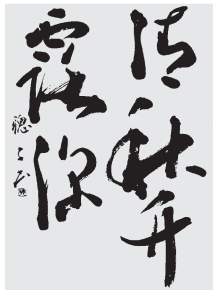
小田 遵子(西城)



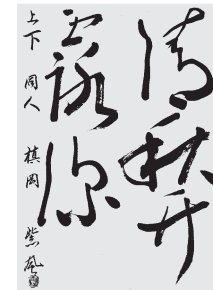
榎岡 紫風(上下)



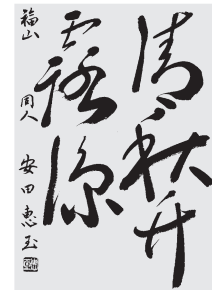
藤井 博春(福山)



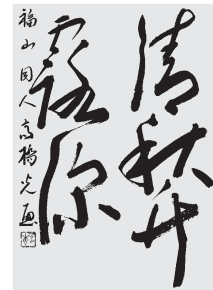
矢研田聰子(廣島)



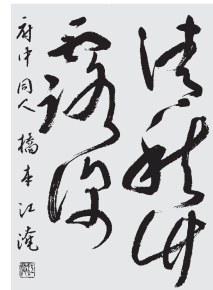
榎岡 紫風(上下)



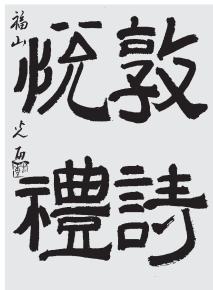
安田 恵玉(福山)



高橋 光恵(福山)



橋本 江滝(府中)



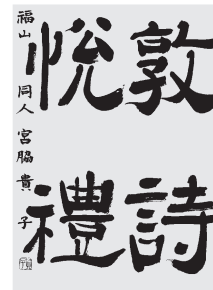
高橋 光恵(福山)



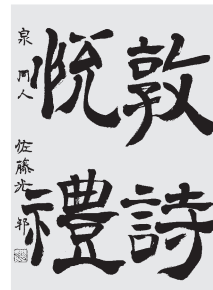
安藤 凌雲(青墨)



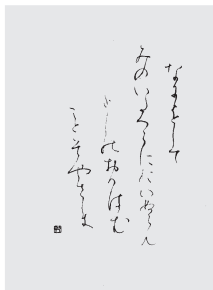
榎岡 紫風(上下)



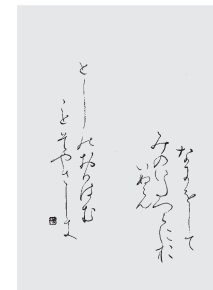
宮脇 貴子(福山)



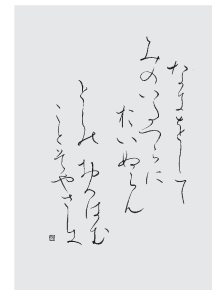
佐藤 光邦(泉)



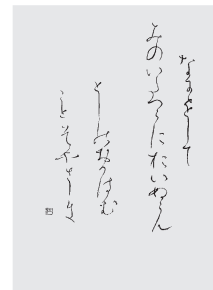
小林 久子(桂友)



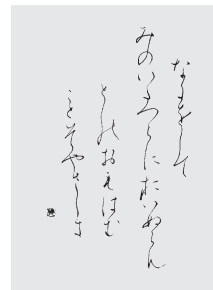
藤井 博春(福山)



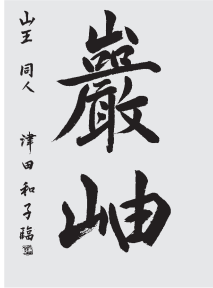
田中 彩紅(大門)



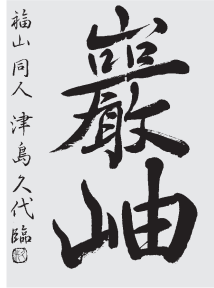
橋本 江滝(府中)



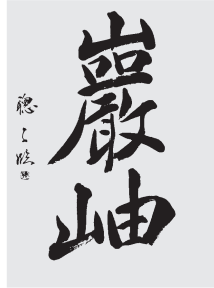
矢研田聰子(廣島)



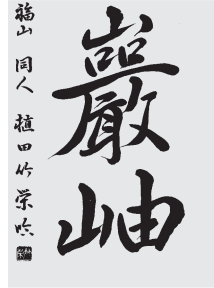
津田 和子(山王)



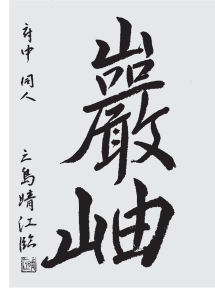
津島 久代(福山)



矢研田聡子(廣島)



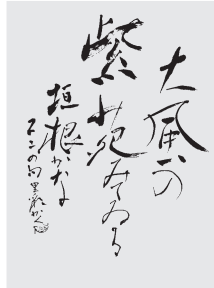
植田 竹栄(福山)



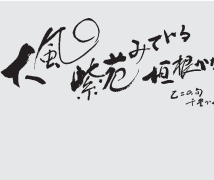
三島 晴江(府中)



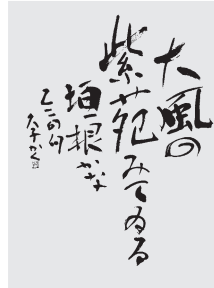
橋本 江淹(府中)



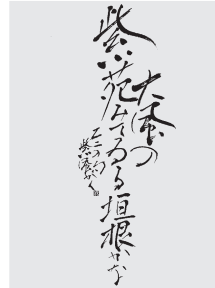
渡邊 里彩(光筆)



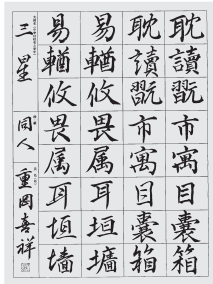
美除 千鶴(庄原)



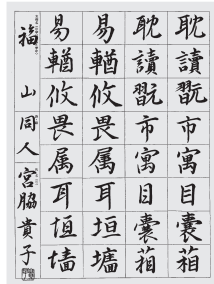
小林 久子(桂友)



横岡 紫風(上下)



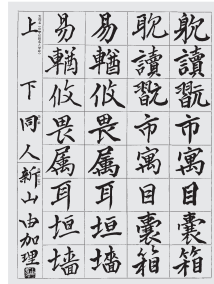
重岡 喜祥(三星)



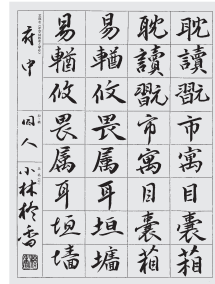
宮脇 貴子(福山)



矢研田聡子(廣島)



新山由加理(上下)



小林 終香(府中)



津田 和子(山王)



柳 絮(東京)



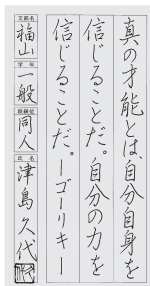
宮脇 貴子(福山)



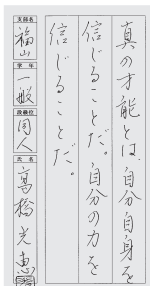
横岡 紫風(上下)



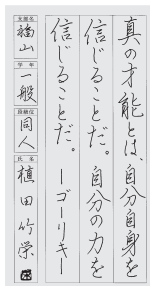
佐藤由身子(高島)



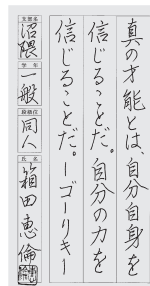
津島 久代(福山)



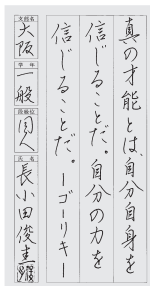
高橋 光恵(福山)



植田 竹栄(福山)

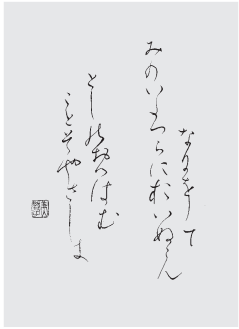


箱田 恵倫(沼隈)

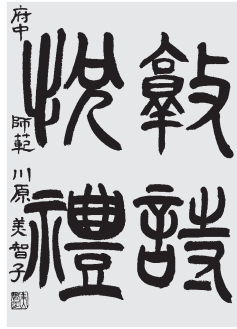


長小田俊佳(大阪)

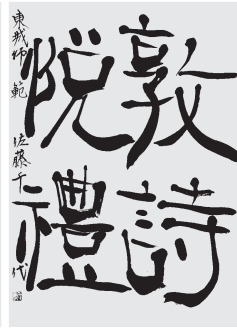
今月の特選作品 書玄研究科【師範(評 審査担当)・学生同人(審査 大楽悠雪)】



川原美智子(府中)
運筆がリズムカルで全体的にすっきりとした作品。



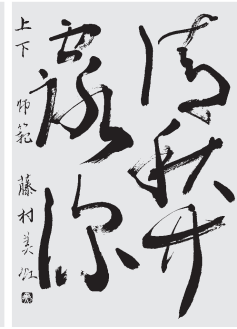
川原美智子(府中)
淡淡とした線の中に、味わいのある作品に仕上がった。グット!



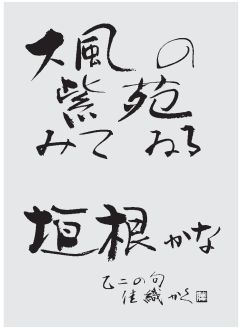
佐藤 千代(東城)
落ちついた線質に、熟練度が感じとれ見事。



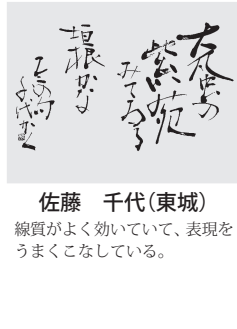
岡部 頼加(福山)
ゆったりとした筆線で安定感のある作品です。



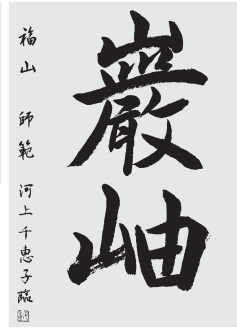
藤村 美虹(上下)
躍動感があり造形もしっかりとしてスバラシイ作品です。



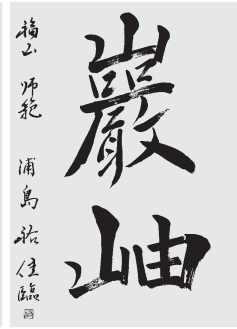
来山 佳織(福山)
うまくポイントをつかって、バランスの良い作品になっている。



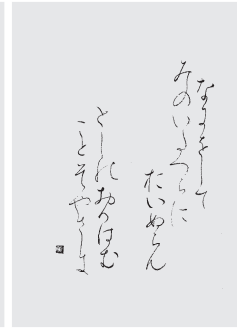
佐藤 千代(東城)
線質がよく効いていて、表現をうまくこなしている。



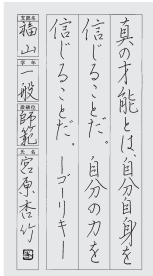
河上千恵子(福山)
力強く安定感のあるフォルムで、強さや存在感、深い味わいに富んだ作品。



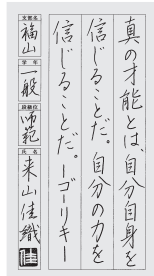
浦島 祐佳(福山)
縦長の「巖」を受けて「岫」が横長に変化するバランスのとれた構成の作品。



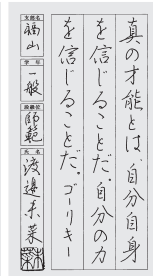
神原 美修(高島)
ゆったりとした線で丁寧でやさしい作品です。



宮原 杏竹(福山)
造形、用筆共に確かで、しっかりとした作品である。



来山 佳織(福山)
漢字とひらがながうまくマッチして、良い流れを作っている。



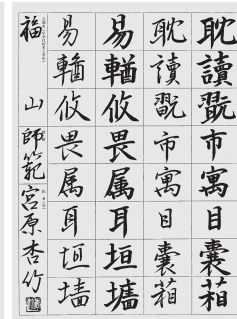
渡邊 未菜(福山)
全体の流れが一貫して優作。いつもながらおみごと。



西原 美瑠(東城)
書き出しのドッシリとした線に対し細く流動的な線があいまって造形も素敵です。



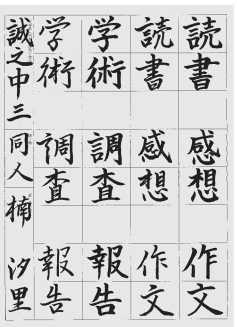
河口 柏扇(福山)
造形がしっかりしていて、安定した書きぶりです。



宮原 杏竹(福山)
楷、行書のメリハリがあり、造形もしっかりしている。



藤光 美緒(庄原中三)



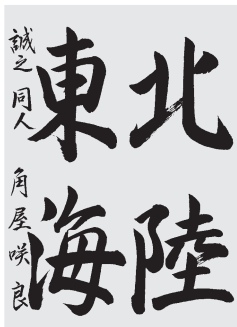
楠 汐里(誠之中三)



角屋 咲良(誠之中三)



角屋 咲良(誠之中三)



角屋 咲良(誠之中三)

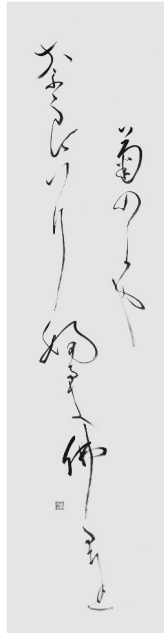
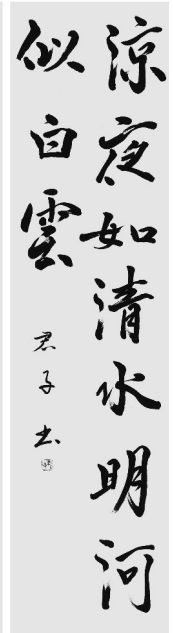
漢字・仮名条巾



寸評

◀漢字条幅

- 井上恭仁子さん・天位
淡々とした運筆、それでいて流動的な線が魅力です。
- 渡邊 未菜さん・天位
文字の大小を生かし渴筆も美しくスバラシイ！
- 窪岡 孝子さん・天位
ゆったりとした優しい隸書作品、線もよく利いています。
- 山崎 信子さん・天位
「河」の字が少し大きいですが、うねりの線が利いた行書作品です。



- 丹木 惠香さん・天位
躍動感があり渴筆がよく利いていてスバラシイ！
- 岡本 君子さん・天位
安定感、全体的に落ち着いて紙に墨がくい込んだ様にな...

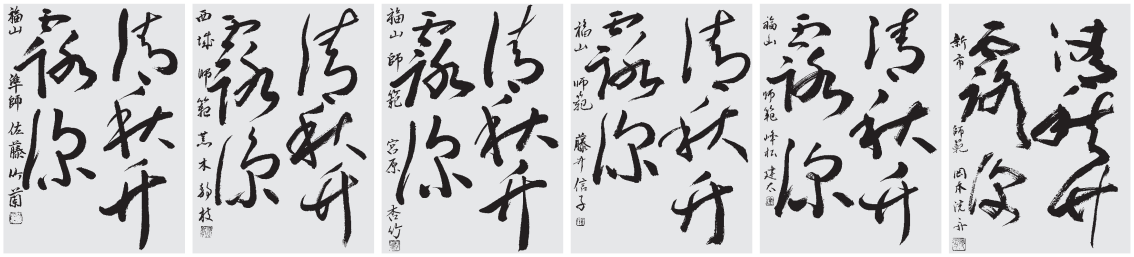
- ◀仮名条幅
- 菩提 美雪さん・天位
流れる筆線がスバラシイ。仮名の流動美です。
- 池田紀美子さん・天位
伸びやかで大らかな筆線、美しい仮名作品です。

おねがい

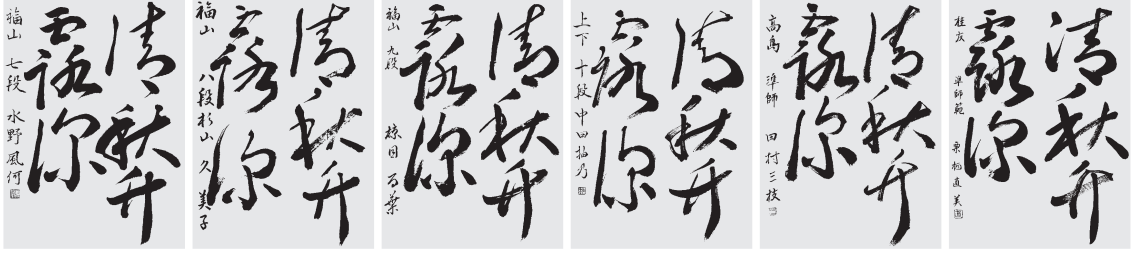
- 競書作品には、学年・段級・氏名（雅号）など自書してください。また、詩文・一字創作・仮名・条幅作品には、作品面左下に鉛筆で明記してください。
- 出品シールは競書作品とシールの支部名・学年・段級・氏名（雅号）などで確認の上、作品裏面の右下部に貼付ください。シールの記載事項に誤り（段級を除く）や変更がある場合は、その箇所を赤字で訂正したうえで、貼付出品してください。

今月の優秀作品

漢字規定



準師 佐藤 竹蘭 師範 荒木 静枝 師範 宮原 杏竹 師範 藤井 信子 師範 峰松 建太 師範 岡本 洗舟

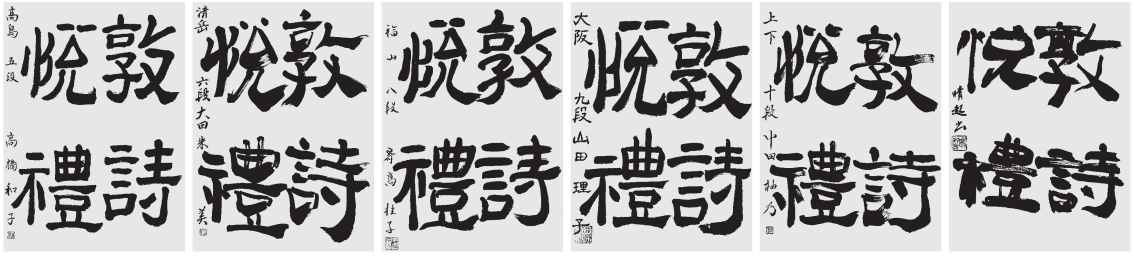


七段 水野 風何 八段 杉山久美子 九段 椋目 百葉 十段 中田 柚乃 準師 田村三枝子 準師 栗栖 直美

随意

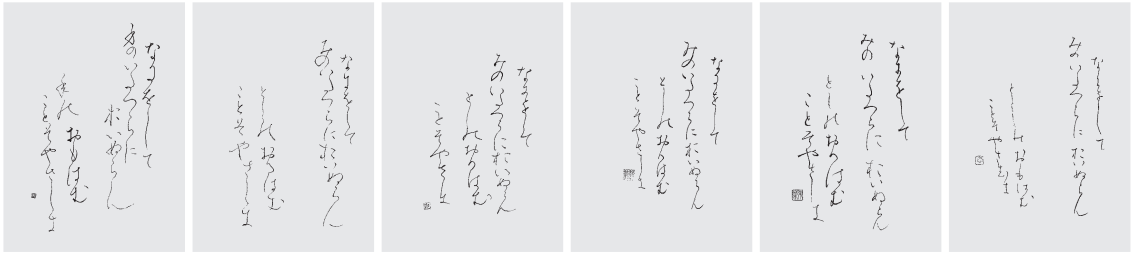


準師 内藤 凌雲 師範 守田 高生 師範 藤村 美虹 師範 渡邊 未菜 師範 西原 美瑠 師範 山波 登華

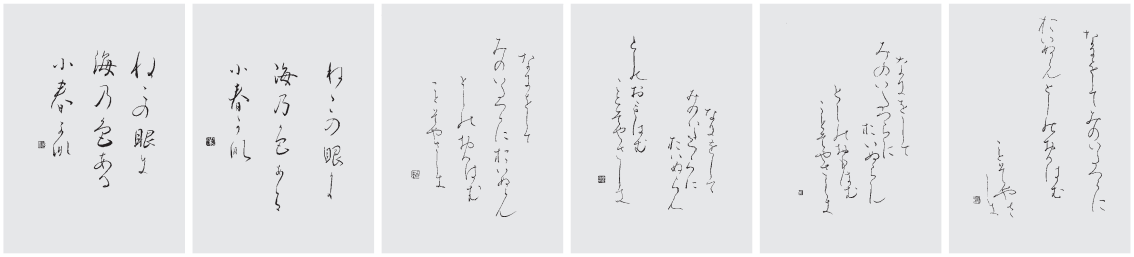


五段 高橋 和子 六段 大田 朱美 八段 寄高 桂子 九段 山田 理子 十段 中田 柚乃 十段 大辻 晴起

仮名規定



十段 青山美奈子 準師 浦島 祐佳 準師 当真 ノリ 師範 荒木 静枝 師範 渡邊 未菜 師範 井上恭仁子



10級 新山沙奈枝 4級 長田 美里 初段 河口 柏扇 五段 内藤 京珠 七段 藤村 美虹 八段 岡本 洗舟

今月の優秀作品

硬筆

真の才能とは、自分自身を信じることだ。自分の力を信じることだ。ーゴリキ

- 師範 佐藤 竹蘭
- 師範 西原 美瑠
- 準師 増本 柳汀
- 十段 青山 美奈子
- 九段 近藤 俊美
- 九段 水野 容子
- 風何

真の才能とは、自分自身を信じることだ。ーゴリキ

真の才能とは、自分自身を信じることだ。ーゴリキ

真の才能とは、自分自身を信じることだ。ーゴリキ

真の才能とは、自分自身を信じることだ。ーゴリキ

真の才能とは、自分自身を信じることだ。ーゴリキ

真の才能とは、自分自身を信じることだ。ーゴリキ

真の才能とは、自分自身を信じることだ。ーゴリキ

真の才能とは、自分自身を信じることだ。ーゴリキ

真の才能とは、自分自身を信じることだ。ーゴリキ

真の才能とは、自分自身を信じることだ。ーゴリキ

真の才能とは、自分自身を信じることだ。ーゴリキ

真の才能とは、自分自身を信じることだ。ーゴリキ

真の才能とは、自分自身を信じることだ。ーゴリキ

真の才能とは、自分自身を信じることだ。ーゴリキ

真の才能とは、自分自身を信じることだ。ーゴリキ

真の才能とは、自分自身を信じることだ。ーゴリキ

真の才能とは、自分自身を信じることだ。ーゴリキ

真の才能とは、自分自身を信じることだ。ーゴリキ

真の才能とは、自分自身を信じることだ。ーゴリキ

可怡

可怡

可怡

可怡

可怡

明郷九年 推選 野田光稀臨
特待 野田 光稀
特待 西村 萌亜
推薦 河上 結衣
推薦 宮地 陽菜
7級 近藤 娃心
準優 相方 翠空

中学臨書

深まり 秋

深まり 秋

深まり 秋

深まり 秋

深まり 秋

深まり 秋

七段 佐々木奈吾
十段 松本耕太郎
七段 松浦 花怜
十段 河上 結衣
5級 河村 沙蘭
1級 虫明 美波

中学詩文

読書 感想 作文

読書 感想 作文

読書 感想 作文

読書 感想 作文

読書 感想 作文

読書 感想 作文

読書 感想 作文

読書 感想 作文

読書 感想 作文

読書 感想 作文

九段 前田 涼那
十段 掛江 鈴菜
六段 川本 来羽
十段 佃 怜夏
5級 竹内 星
五段 青山 希美

中学細字

聞

聞

聞

聞

聞

十段 野田 光稀
特待 柏原 優月
五段 渡邊 佳奈
六段 河上 結衣
二段 谷本 美羽
三段 石田 雛子

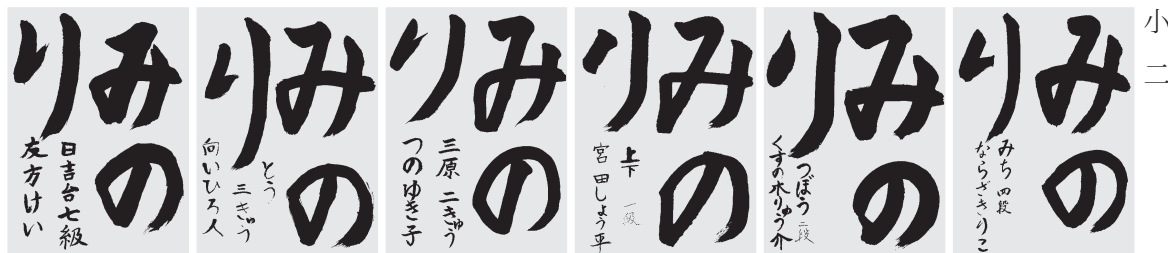
中学一字創作

今月の優秀作品



幼年・小一

7級 まつおちとせ 6級 渡部 由菜 4級 ならぎあこ 二段 掛谷 菜里 三段 胡木 陽菜 4級 なかのあいり



小二

7級 友方 景彩 3級 向井 寛人 2級 都濃有紀子 1級 宮田 翔平 二段 楠木 隆介 四段 ならぎりこ



小三

2級 石井 咲和 初段 小川 愛珠 四段 佐野 颯亮 六段 新田 真矢 八段 青山 誠 九段 小村 知嗣



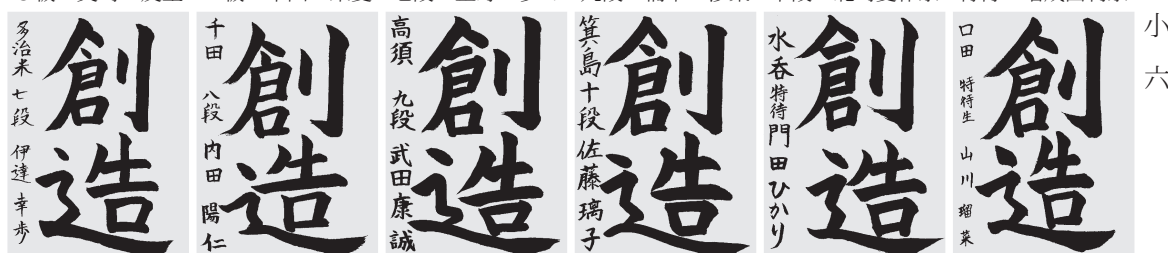
小四

1級 伊田 奈央 二段 川本 波希 四段 関戸梨々花 七段 奥田 桃 九段 麻生 理仁 十段 橋塚 菜乃



小五

3級 奥崎 友里 1級 中山 來愛 七段 正野 夢々 九段 楠木 沙菜 十段 北崎愛怜奈 特待 増成由莉奈



小六

七段 伊達 幸歩 八段 内田 陽仁 九段 武田 康誠 十段 佐藤 璃子 特待 門田ひかり 特待 山川 瑠菜

今月の優秀作品

中一

伴中一の月の曲光 誠之の特待の月の曲光 福山の特待の月の曲光 庄原の特待の月の曲光 幸十の特待の月の曲光 栗原の特待の月の曲光

十段 竹内 星 特待 相方 翠空 特待 西谷佑里香 特待 片山 蒼唯 特待 檀上 知花 特待 青山 希美

中二

西条の落日 福山の特待の落日 城北の特待の落日 誠之の特待の落日 可の落日 鳳の特待の落日

十段 伊藤 薫子 特待 河上 結衣 特待 渡辺 優那 特待 佐野 結香 特待 川本 来羽 特待 松井優加子

中三

明郷の東北海陸 玄附の特待の東北海陸 竹次の特待の東北海陸 盈進の特待の東北海陸 府中の特待の東北海陸 鳳の特待の東北海陸

特待 野田 光稀 特待 前田 涼那 特待 柏原 優月 特待 藤岡さくら 特待 掛江 鈴菜 特待 吉井偉佐子

幼年・小一

1級 戸田 心葉 三段 柳本 梨羽 初段 緒方 彩乃 4級 石もとあい 7級 角嶋 優遼 9級 渡邊 史成 10級 野間 香帆

小二

4段 箱田 智勇 三段 村上ひなた 二段 谷川あさすず 初段 森 梓末 1級 中村 さき 2級 檜山 英佳 8級 村上 華

小三

8段 松井 菜南 7段 井上奈々未 五段 佐村 祐香 四段 増田 光 三段 和田 明莉 初段 高橋 春紀 1級 大元 斗雅

今月の優秀作品

小四

段落の中の大事なことを「要点」といいます。
湯田 小四 四段 重政 夢

段落の中の大事なことを「要点」といいます。
東城 小四 八段 内田 真彩

段落の中の大事なことを「要点」といいます。
昭西 小四 七段 赤杖 由菜

段落の中の大事なことを「要点」といいます。
正々 小四 四段 伊田 奈央

段落の中の大事なことを「要点」といいます。
置島 小四 五段 宮地 奈美

段落の中の大事なことを「要点」といいます。
伊勢 小四 四段 西河 愛莉

段落の中の大事なことを「要点」といいます。
千田 小四 二段 藤井 湊大

- 十段 重政 夢
- 八段 内田 真彩
- 七段 赤杖 由菜
- 六段 伊田 奈央
- 五段 宮地 奈美
- 四段 西河 愛莉
- 三段 藤井 湊大

小五

アフリカと南アメリカとの間には、広大な大
西洋がある。
坪生 小五 特待 谷川 未羽

アフリカと南アメリカとの間には、広大な大
西洋がある。
東城 小五 五段 正野 夢々

アフリカと南アメリカとの間には、広大な大
西洋がある。
新山 小五 九段 中村 淳吾

アフリカと南アメリカとの間には、広大な大
西洋がある。
駆逐 小五 一段 天壁 咲和

アフリカと南アメリカとの間には、広大な大
西洋がある。
昭西 小五 六段 樋口 晴希

アフリカと南アメリカとの間には、広大な大
西洋がある。
伊勢 小五 五段 高田 梨心

アフリカと南アメリカとの間には、広大な大
西洋がある。
大津 小五 四段 藤井 利英

- 特待 谷川 未羽
- 十段 正野 夢々
- 九段 中村 淳吾
- 八段 矢壁 咲和
- 六段 樋口 晴希
- 五段 高田 梨心
- 四段 藤井 利英

小六

文字を書く時、文字の中心や点画の接し方、交わり方に注意して書きましよう。
置島 小六 特待 佐藤 夢香

文字を書く時、文字の中心や点画の接し方、交わり方に注意して書きましよう。
東城 小六 特待 井上 陽菜

文字を書く時、文字の中心や点画の接し方、交わり方に注意して書きましよう。
山口 小六 十段 箱田 悠伊

文字を書く時、文字の中心や点画の接し方、交わり方に注意して書きましよう。
曙 小六 十段 古山 さくら

文字を書く時、文字の中心や点画の接し方、交わり方に注意して書きましよう。
長浜 小六 九段 藤崎 莉歩

文字を書く時、文字の中心や点画の接し方、交わり方に注意して書きましよう。
旭丘 小六 七段 坂口 耕菜

文字を書く時、文字の中心や点画の接し方、交わり方に注意して書きましよう。
昭西 小六 六段 内村 航希

- 特待 佐藤 夢香
- 特待 井上 陽菜
- 十段 箱田 悠伊
- 十段 古山 さくら
- 九段 藤崎 莉歩
- 七段 坂口 耕菜
- 六段 内村 航希

中一

シボルトの目に、初めて見る極東の島国の風景が開ける。
蒙原 中一 特待 高垣 利駆

シボルトの目に、初めて見る極東の島国の風景が開ける。
富原 中一 特待 石田 雛子

シボルトの目に、初めて見る極東の島国の風景が開ける。
福山 中一 特待 西谷 侑里香

シボルトの目に、初めて見る極東の島国の風景が開ける。
三次 中一 十段 青山 鈴

シボルトの目に、初めて見る極東の島国の風景が開ける。
東明 中一 十段 平地 花帆

シボルトの目に、初めて見る極東の島国の風景が開ける。
中一 中一 九段 松葉 音々

シボルトの目に、初めて見る極東の島国の風景が開ける。
第十 中一 八段 村上 琉月

- 特待 高垣 利駆
- 特待 石田 雛子
- 特待 西谷 侑里香
- 十段 青山 鈴
- 十段 平地 花帆
- 九段 松葉 音々
- 八段 村上 琉月

中二

シボルトの目に、初めて見る極東の島国の風景が開ける。
福山 中二 特待 和田 奈愛子

シボルトの目に、初めて見る極東の島国の風景が開ける。
大村 中二 特待 西尾 瑠花

シボルトの目に、初めて見る極東の島国の風景が開ける。
庄原 中二 特待 中村 柚希

シボルトの目に、初めて見る極東の島国の風景が開ける。
誠 中二 特待 宮地 陽菜

シボルトの目に、初めて見る極東の島国の風景が開ける。
塔遠 中二 特待 谷広 美月

シボルトの目に、初めて見る極東の島国の風景が開ける。
三次 中二 十段 横山 凛

シボルトの目に、初めて見る極東の島国の風景が開ける。
城北 中二 九段 和田 祐典

- 特待 和田 奈愛子
- 特待 西尾 瑠花
- 特待 中村 柚希
- 特待 谷広 美月
- 特待 宮地 陽菜
- 十段 横山 凛
- 九段 和田 祐典

中三

シボルトの目に、初めて見る極東の島国の風景が開ける。
蒙原 中三 特待 門田 のどか

シボルトの目に、初めて見る極東の島国の風景が開ける。
城北 中三 特待 西村 萌亜

シボルトの目に、初めて見る極東の島国の風景が開ける。
三次 中三 特待 南濱 沙耶

シボルトの目に、初めて見る極東の島国の風景が開ける。
和 中三 特待 波邊 涼恭

シボルトの目に、初めて見る極東の島国の風景が開ける。
向 中三 特待 永田 響

シボルトの目に、初めて見る極東の島国の風景が開ける。
金尾 中三 特待 岡部 未侑

シボルトの目に、初めて見る極東の島国の風景が開ける。
東 中三 六段 重見 翠鍊

- 特待 門田 のどか
- 特待 西村 萌亜
- 特待 南濱 沙耶
- 特待 波邊 涼恭
- 特待 永田 響
- 特待 岡部 未侑
- 六段 重見 翠鍊